

PMによる研究開発機関の追加について

平成 29 年 6 月 8 日
革新的研究開発推進プログラム担当室

「革新的研究開発推進プログラム運用基本方針」（平成 26 年 2 月 14 日総合科学技術会議決定）に定めるとおり、研究開発機関の選定及び資金の配分は、一義的にプログラム・マネージャー（PM）の権限であるが（有識者会議への報告は必要）、PM に関係する機関（PM との利害関係機関）又は日本国外の機関を研究開発機関として選定する場合は、「革新的研究開発推進プログラム運用基本方針取扱要領」（平成 26 年 2 月 27 日総合科学技術会議革新的研究開発推進会議決定）に基づき、革新的研究開発推進会議による承認が必要（当該機関の必要性、合理性、妥当性を判断）。

今回、5 名の PM が研究開発機関の追加を計画するにあたり、PM に関係する機関は含まれていないため、有識者会議において確認いただくもの。

PM	追加予定機関数	うち指名によるもの	PM 関係機関または日本国外研究機関
伊藤	2(0)	2(0)	—
佐野	1(0)	0(0)	—
山海	1(0)	1(0)	—
藤田	1(0)	1(0)	—
原田(香)	1(0)	1(0)	—

() : PM 関係機関もしくは日本国外研究機関数

・伊藤 PM：超薄膜化・強靱化「しなやかなタフポリマー」の実現

本研究開発プログラムで開発された「タフポリマーの分子設計・材料設計指針」を、これまで自動車部材用途を中心に取り組んできた 5 つのポリマー材料以外に、汎用ポリマーであるポリスチレン及びポリウレタンにも応用して広く産業展開する目的で、ポリスチレン及びポリウレタンに関する開発実績や独自技術を有する研究機関をそれぞれ非公募（指名）により追加するもの。

(追加研究機関)

実施プロジェクト		研究開発機関名	研究代表者名
プロジェクト G4	ポリスチレンのタフポリマー化検証	旭化成株式会社	野田 和弥
	ポリウレタンのタフポリマー化検証	宇部興産株式会社	内貴 昌弘

- ・佐野 PM：ユビキタス・パワーレーザーによる安全・安心・長寿社会の実現

プロジェクト 2F で得られたマイクロチップレーザーの成果の応用展開の 1 つとして、磁性材料や触媒の特性向上等の研究開発に用いられる光放出電子顕微鏡 (PEEM) の高性能化、低コスト化を検討する。これまでに PEEM について大学との共同開発、製品化の実績のある当該研究機関を公募により選定し、追加するもの。

(追加研究機関)

実施プロジェクト	研究開発機関名	研究代表者名
プロジェクト3H-I3 超小型パワーレーザーの応用	株式会社菅製作所	菅 育正

- ・山海 PM：重介護ゼロ社会を実現する革新的サイバニックシステム

プロジェクト 3 サイバニックシステムについて、プロジェクト 1 サイバニックインターフェイスやプロジェクト 2 サイバニックデバイス等を用いて、脳神経系疾患の治療前／治療中／治療後における想定していた効果、使用時の利便性等の有用性を実際の医療現場において確認するために、脳神経外科に関して多数の関連病院を所有する関西地区屈指の脳神経系医療機関である当該研究機関を非公募（指名）により追加するもの。

(追加研究機関)

実施プロジェクト	研究開発機関名	研究代表者名
プロジェクト3 サイバニックシステム	京都大学医学部附属病院	宮本 享

- ・藤田 PM：核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化

放射性廃棄物から長寿命核分裂生成物 (LLFP) の分離回収し、核変換により半減期の短い核分裂廃棄物や再資源化を図るプロセス概念を確立するうえで、分離回収と核変換処理を一貫して廃棄物処理するプロセスを確立するためのプロセス課題を抽出し検討するため、マイナーアクチノイド等の放射性廃棄物処理の実績がある当該研究機関を非公募（指名）により追加するもの。

(追加研究機関)

実施プロジェクト	研究開発機関名	研究代表者名
プロジェクト5 プロセス概念(提示)	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構	西原 健司

・原田（香）PM：バイオニックヒューマノイドが拓く新産業革命

プロジェクト2で開発中のスマートアームに搭載する手術用ツールとして、これまで多様かつ高度な手術作業に対応することを目的に取り組んでいた自由度の高いマニピュレータの開発に加え、特に臨床医療ニーズが高い経鼻での脳の硬膜縫合手術を実現する専用マニピュレータの開発を行い、スマートアームの優位性・有用性を早期に示すことに取り組む。また、プロジェクト3医療応用として、バイオニックヒューマノイドにより得られる医療技術データを技術認定医制度等に具体的に活用することを検討する。両課題について、基盤となる高度なロボットツール設計技術及び技術認定医制度についての豊富な知見と経験を有する当該研究機関を非公募（指名）により追加するもの。

（追加研究機関）

実施プロジェクト	研究開発機関名	研究代表者名
プロジェクト2 スマートアーム	九州大学 先端医療イノベーションセンター	橋爪 誠
プロジェクト3 医療応用		

以 上